重 大 事 故 ・準 ず る 事 故 事 例 （平成２８年度）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 日時・場所 | 受傷者・病名 | 事　　故　　状　　況 | 事故後措置 |
| １ | ４月２５日  午後４時４０分頃  宮城県高校道場 | 高校３年生  第４、第５頚椎骨折脱臼骨折  柔道歴　１３年 | 校内における練習試合中受傷  双方右組み、試合開始後２分くらい、受傷者が袖釣込  腰をかけた。相手も踏ん張り、受傷者は右側面から  相手と一緒に畳に倒れ込み受傷した。 | 緊急搬送された。入院当初は  会話もできたが、４日目に  高熱が出て、意識がなくな  り、５月１０日死亡した。 |
| ２ | ５月３１日  午後６時２０分頃  群馬県中学道場 | 中学３年生  急性硬膜下血腫  柔道歴２年２ケ月 | 約束稽古中受傷  大内刈から大外刈への連続技への約束稽古中、投げられ、頭を打ち受傷した。  受傷者４８㎏、相手１１７㎏であった。 | 緊急搬送し、緊急手術を受けた。９月２３日現在、握手をしようと言えば手を出す。足を上げてと言えば足を上げる。 |
| ３ | ６月２５日  午後・時・・分頃  愛知県柔道場 | 社会人（４５歳）  柔道歴２０年  急性硬膜下血腫 | 道場における稽古中受傷（警察調査）  柔道クラブにおける練習中、頭を打ち受傷した。  更衣室で「実は頭を打ち気分が悪い」と供述して  いる。 | 更衣室で気分が悪くなり、１階ソファで休み、トイレで倒れた。緊急搬送され７月５日死亡した。 |
| ４ | ８月７日  午前１０時４０分頃  栃木県中学道場 | 中学１年生  柔道歴４ケ月  外傷性くも膜下  出血 | 約束稽古中受傷  受傷者は、３年生と組み、３年生が１年生に教える  形で大外刈を実施した。その際に背中から落ち、  受身をとり、その勢いで後頭部を打ち受傷した。 | 緊急搬送された。  ８月１６日意識が回復した。  ９月１３日塩原温泉病院に転院、自立歩行でバランスとる、自転車ペダルをこぐ、折紙する訓練をしている。 |
| ５ | ８月１９日  午後８時３０分  青森県柔道場 | 中学１年生（女）  柔道歴４ケ月  急性硬膜下血腫 | 乱取中受傷  受傷者は、小６男と乱取り中、相手が小内刈を掛け、  尻餅をつき、背中、後頭部と畳についた。その後、  頭が痛いと、座り込み、意識が混濁した。  受傷者は、７月下旬に頭痛がし、８月４日病院へ行くが、専門医が不在で診察を受けられなかった。その後、痛みが消え、練習を再開した。 | 緊急手術が行われ成功した。  医師からすでに脳の損傷があったのではとの説明があった。  ９月１２日現在、意識あり、会話もできる。歩行できる。食事も一人でできる。 |